



令和元年7月10日

各 位

会 社 名 近鉄グループホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 吉田昌功
コード番号 9041
上場取引所 東京(第1部)
問合せ先 総合企画部長 保川敏雄
(TEL 06-6775-3427)

連結子会社(株式会社近鉄百貨店)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社近鉄百貨店が、平成31年4月10日に公表した令和2年2月期(平成31年3月1日~令和2年2月29日)の第2四半期累計期間および通期の業績予想を別添資料のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

なお、これによる当社の連結業績予想の修正はありません。

以 上



2019年7月10日

各位

会社名 株式会社 近鉄百貨店
代表者名 代表取締役
社長執行役員 秋田 拓士
(コード番号8244 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員
業務本部長 泉川 邦充
(TEL. 06-6655-7030)

業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年4月10日に公表いたしました2020年2月期（2019年3月1日～2020年2月29日）の第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正について

(1) 第2四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	135,400	1,700	1,400	1,200	29.72
今回修正予想（B）	138,700	2,200	2,000	1,700	42.10
増減額（B－A）	3,300	500	600	500	—
増減率（％）	2.4	29.4	42.9	41.7	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2019年2月期第2四半期）	139,509	2,485	2,202	1,909	47.30

(2) 通期（2019年3月1日～2020年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	276,000	4,700	4,100	3,300	81.73
今回修正予想（B）	279,300	5,200	4,700	3,800	94.11
増減額（B－A）	3,300	500	600	500	—
増減率（％）	1.2	10.6	14.6	15.2	—
（ご参考）前期実績 （2019年2月期）	282,700	5,884	5,478	4,853	120.21

2. 個別業績予想数値の修正について

(1) 第2四半期累計期間 (2019年3月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	123,500	1,400	1,100	1,000	24.77
今回修正予想 (B)	127,100	1,900	1,700	1,500	37.15
増減額 (B - A)	3,600	500	600	500	—
増減率 (%)	2.9	35.7	54.5	50.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年2月期第2四半期)	128,789	2,168	1,904	1,643	40.72

(2) 通期 (2019年3月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	252,900	4,000	3,300	2,800	69.35
今回修正予想 (B)	256,500	4,500	3,900	3,300	81.73
増減額 (B - A)	3,600	500	600	500	—
増減率 (%)	1.4	12.5	18.2	17.9	—
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期)	261,536	5,127	4,520	4,290	106.25

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の業績につきましては、百貨店業において、あべのハルカス近鉄本店が、前回発表時(2019年4月10日)以降も、婦人洋品、食料品等の売上高の好調を維持し、各利益段階において前回発表を上回る見通しとなりました。

尚、通期業績予想につきましては、第3四半期以降の見通しが不透明であることから第2四半期累計期間の業績修正分のみを加味しております。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上